

	◆早稲田大学体育各部の歩み◆
明治30年	剣道部、柔道部、弓術(弓道)部創部
明治34年	野球部創部。学習院と最初の対外試合(7－6で勝利)
明治35年	庭球部(軟式含む)、端艇(槽艇)部創部。弓術、野球、剣道、柔道とともに6部で体育部発足。戸塚球場(安部球場)竣工
明治36年	野球部、慶大と初試合(9－11で敗戦)
明治37年	第1回校内ボートレース。早慶テニス日没中止
明治38年	水泳部創部。野球部第1回アメリカ遠征。戦績は7勝19敗。漕艇第1回早慶戦
明治39年	野球早慶戦中止に
明治43年	野球部ハワイ遠征。水泳部体育部加入
明治44年	野球部第2回アメリカ遠征。早慶明3大学野球連盟発足
大正3年	競走部創部、体育部加入
大正4年	野球部第2回のフィリピン遠征
大正5年	野球部第3回アメリカ遠征
大正6年	相撲部創部、体育部加入。野球部、満州・朝鮮遠征(8戦全勝)
大正7年	ラグビー蹴球部創部、体育部加入。アントワープ五輪に三浦弥平がマラソンに出場、24位。早稲田から初出場
大正8年	野球のリーグ戦、3戦方式に
大正9年	庭球部硬式化。山岳部(スキー含む)創部、体育部加入。第1回箱根駅伝が行われ、早稲田は3位に(優勝は東京高等師範)。
大正10年	体育部が体育会に改称。野球部第4回アメリカ遠征。5大学野球連盟発足馬術、バスケットボール、スケート部創立
大正11年	ホッケー部創部。山岳部より独立しスキー部体育会加入。ラグビー第1回早慶戦(0－14で敗戦)。箱根駅伝で初優勝。河野一郎、河野謙三兄弟が快走した
大正12年	スケート部、バスケットボール部創部、体育会加入
大正13年	ア式蹴球部創部、体育会加入。卓球部創部
大正14年	射撃部創部。野球の早慶戦が復活(11－0、7－1)。東京六大学野球連盟発足。初の六大学リーグは10勝1敗で優勝
大正15年	神宮球場開場
昭和2年	馬術部創部、体育会加入。野球部第5回アメリカ遠征。ラグビー部オーストラリア遠征。バスケット部アメリカ遠征
昭和3年	体操部創部。卓球部体育会加入。サンモリッツ冬季五輪にスキー部矢沢武雄、竹筋作太、永田実が出場。アムステルダム五輪で競走・織田幹雄が陸上三段跳びで金メダル、南部忠平が4位に。水泳・高石勝男が100㍓自由形で銅メダル獲得
昭和4年	ボクシング部創部、体育会加入
昭和5年	航空部創部。庭球・佐藤次郎が学生選手権、全日本選手権に優勝。その後昭和7年の全英でベスト4、翌年の全英でもベスト4に入り、世界ランク3位になった
昭和6年	空手部、バレーボール部、レスリング部創部
昭和7年	ヨット部創部。レークプラシッド冬季五輪にスキー・岩崎三郎、坪川武光が出場。ロサンゼルス五輪で競走・西田修平が棒高跳びで銀メダル、水泳・横山隆志が800㍓リレーで金メダルを獲得。入江稔夫も100㍓背泳ぎで銀メダル、ホッケーでは今治彦、左右田秋雄が銀メダルを獲得した。ラグビーが初の全国制覇
昭和8年	自転車部創部。体操部、空手部体育会加入。野球秋の早慶戦で「リンゴ事件」発生。従来の応援団が解散され、体育会各部から代表を出す体育会主体とした新応援団となる。
昭和9年	自動車部、米式蹴球部、ゴルフ部創部。バレーボール部、レスリング部、自動車部、空手部が体育会加入
昭和10年	バレーボール部全日本選手権初制覇
昭和11年	ガルミッシュ・バルテンキルテン冬季五輪にスキー・龍田峻次、スケート・石原省三、アイスホッケー・亀井信吉、市川辰雄が出場。ベルリン五輪で水泳・杉浦重雄が800㍓リレーで金メダルを獲得、植野正蔵が400㍓自由形で銅メダル。競走・西田修平は棒高跳びで2大会連続の銀メダルを獲得した
昭和13年	ハンドボール部創部。米式蹴球部体育会加入。野球部ハワイ遠征
昭和14年	ヨット部体育会加入
昭和15年	応援部創部(応援技術部が代表委員制度設置)
昭和17年	ハンドボール部が体育会に入会するも、11月体育会解散
昭和18年	安部球場で学徒出陣早慶戦が開催される
昭和21年	フェンシング部、軟式野球部創部。体育会が復活、ホッケー部、フェンシング部、応援部が加入
昭和22年	軟式野球部、軟式庭球部が体育会加入
昭和24年	ワンダーフォーゲル部創部
昭和27年	バドミントン部創部。体育局誕生。自転車部、バドミントン部、航空部加入。オスロ冬季五輪にスキー・吉沢宏司、スケート・五味芳保が出場。ヘルシンキ五輪で水泳・長沢二郎が200㍓平泳ぎで五輪新をマーク(6位)
昭和28年	ワンダーフォーゲル部体育局加入。山岳部がアコンカグア登頂に成功
昭和29年	日本で開催されたスピードスケート世界選手権に五味芳保が出場。スキー世界選手権に吉沢宏司、柴野宏明、斎藤貢が出場
昭和30年	日本拳法部創部
昭和31年	ウェイトリフティング部創部。ゴルフ部、ウェイトリフティングが体育局加入。コルチナ・ダンペッツォ冬季五輪にスケート・五味芳保が出場。メルボルン五輪に競走・桜井孝次らが出場
昭和32年	射撃部が体育局加入。記念会堂が落成

昭和33年	合気道部創部、体育局加入。
昭和34年	早稲田スポーツ創刊。清原健司会長、松井盈編集長

早稲田大学スポーツ各部 栄光の歴史(早稲田スポーツ創刊以降。成績は主なもの)										
昭和34年度				野球:春の六大学優勝、大学選手権も初制覇。水泳:山中毅、日本選手権2冠。日米対抗400㍓で世界新記録樹立						
年度	野球		ラグビー	競走	◆学生王者◆			◆日本選手権、世界選手権、オリンピック等◆		
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	部	大会	戦績	部	大会	戦績
1959.4 ～ 1960.3	優勝	2位	4位	5位(⑥、⑤)	野球	大学選手権	初優勝(4－3関西学院大)	漕艇	全日本選手権	舵付ペア優勝
★小野梓賞創設 この年から小野梓記念スポーツ賞の表彰が始まった。第1回受賞者は水泳部・山中毅(輪島)					庭球	学生選手権	男子＝広瀬均・崎口俊也ダブルス優勝 女子＝福井昭子シングルス2連覇。福井昭子・高木美絵子ダブルス優勝	水泳	日本選手権	男子＝山中毅400㍓自由形・1500㍓自由形優勝(世界新)。大崎剛彦200㍓平泳ぎ優勝
					水泳	学生選手権	男子＝山中毅400㍓・800㍓自由形3連覇。大崎剛彦200㍓平泳ぎ優勝。坂井逸次100㍓バタフライ優勝	競走	日本選手権	男子＝久保宣彦200㍓2連覇。田中清司1500㍓2連覇
					相撲	学生選手権	小谷修一優勝(学生横綱)	レスリング	全日本選手権	男子＝田代孝グレコフライ級優勝
					競走	学生対校	男子＝藤井忠彦3000㍓障害優勝。黒川澄夫20㍓優勝	スキー	全日本選手権	松井孝ジャンプ優勝
					スキー	学生選手権	男子＝松井孝ジャンプ優勝。塚田辰雄滑降優勝。見谷昌禧回転優勝	<スコーパレー冬季オリンピック> スキー アルペン男子 多田修滑降46位、大回転35位、回転26位 見谷昌禧滑降53位・大回転33位・回転失格 ノルディック男 松井孝ジャンプ30位		
					自動車	学生運転大会	優勝			
					軟式庭球	学生選手権	男子＝団体優勝			
※早稲田スポーツ編集長:松井盈										
昭和35年度				野球部:秋の六大学早慶戦、優勝決定戦で6連戦の激闘。安藤元博5完投49イニング投げ抜いて優勝						
1960.4 ～ 1961.3	野球	ラグビー	競走	野球	秋季六大学	優勝。早慶6連戦、安藤元博5完投	競走	日本選手権	男子＝飯島恵喜400㍓障害優勝	
◎大学スポーツランキング◎ ①早大 131ポイント ②明大 119ポイント ★ソフトボール部創部					<早慶戦6連戦> リーグ戦			スキー	全日本選手権	男子＝松井孝ジャンプ優勝
					優勝決定戦 再試合 再々試合	早稲田2－1慶応(安藤完投) 早稲田1－4慶応 早稲田3－0慶応(安藤完封) 早稲田1－1慶応(延長11回。安藤完投) 早稲田0－0慶応(延長11回。安藤完封) 早稲田3－1慶応(安藤完投)	水泳	日本選手権	男子＝山中毅400㍓・1500㍓自由形2連覇。大崎剛彦200㍓平泳ぎ2連覇。中川清100㍓平泳ぎ優勝。吉無田春男200㍓バタフライ優勝	
						早稲田2－1慶応(安藤完投) 早稲田1－4慶応 早稲田3－0慶応(安藤完封) 早稲田1－1慶応(延長11回。安藤完投) 早稲田0－0慶応(延長11回。安藤完封) 早稲田3－1慶応(安藤完投)	レスリング	全日本選手権	男子＝利光紀グレコバンタム級優勝	
						早稲田2－1慶応(安藤完投) 早稲田1－4慶応 早稲田3－0慶応(安藤完封) 早稲田1－1慶応(延長11回。安藤完投) 早稲田0－0慶応(延長11回。安藤完封) 早稲田3－1慶応(安藤完投)	ボクシング	全日本選手権	堤五郎フライ級優勝	
						早稲田2－1慶応(安藤完投) 早稲田1－4慶応 早稲田3－0慶応(安藤完封) 早稲田1－1慶応(延長11回。安藤完投) 早稲田0－0慶応(延長11回。安藤完封) 早稲田3－1慶応(安藤完投)	<ローマオリンピック> 競走 男子 太田富夫三段跳び予選敗退 ボクシング 伊藤靖倅ライト級3回戦敗退			
					競走	学生対校	男子＝飯島恵喜400㍓障害優勝	水泳	男子	山中毅400㍓自由形銀メダル、1500㍓自由形4位、4×200㍓リレー銀メダル。 大崎剛彦200㍓平泳ぎ銀メダル、4×100㍓メドレーリレー銅メダル
					水泳	学生選手権	男子＝福井清100㍓自由形優勝。梅本利三400㍓自由形・800㍓自由形優勝。中川清100㍓平泳ぎ優勝。800㍓リレー(門口・岡部・北原・梅本)優勝。400㍓メドレーリレー(国清・中川・福井・竹本)優勝	吉無田春男200㍓バタフライ5位 井筒賢造200㍓バタフライ8位		
※早稲田スポーツ編集長:松井盈					スキー	学生選手権	男子＝見谷昌禧滑降・回転優勝			
					卓球	学生選手権	男子＝高柳千明・明石重治ダブルス優勝	ホッケー 木原征治1次リーグ敗退 ウエートリフティング 大沼賢治ライト級失格		
					馬術	学生選手権	真田幸昌馬場馬術優勝			
					庭球	学生選手権	女子＝福井昭子・高木美絵子ダブルス優勝			
					相撲	学生選手権	団体優勝(3－2日大)			
					自動車	学生運転大会	優勝			
昭和36年度				卓球:木村興治が全日本選手権優勝。世界選手権でもダブルス制覇						
1961.4 ～ 1962.3	野球	ラグビー	競走	卓球	学生選手権	男子＝木村興治・上田浩ダブルス優勝	卓球	全日本選手権	男子＝木村興治シングルス優勝	
★アーチェリー部創部					水泳	学生選手権	男子＝総合優勝。中川清100㍓平泳ぎ2連覇・200㍓優勝。吉無田春男200㍓バタフライ優勝。800㍓リレー(梅本・門口・岡部・吉無田)2連覇。400㍓メドレーリレー(国清・中川・岩本・福井)2連覇。土佐忠雄飛板飛込み優勝	世界選手権	男子＝木村興治ダブルス優勝	
					相撲	学生選手権	新保茂優勝(学生横綱)	水泳	日本選手権	男子＝吉無田春男200㍓バタフライ2連覇
						学生対校	男子＝下哲三段跳び優勝。三木孝志やり投げ優勝	漕艇	全日本選手権	舵付ペア優勝
						学生選手権	男子＝総合優勝。松井孝ジャンプ優勝。藤沢隆複合優勝	競走	日本選手権	男子＝里勝安1500㍓優勝。下哲三段跳び優勝。三木孝志やり投げ優勝
						学生選手権	男子＝総合優勝。松井孝ジャンプ優勝。藤沢隆複合優勝	スキー	全日本選手権	大平義博大回転優勝
						学生選手権	男子＝総合優勝。松井孝ジャンプ優勝。藤沢隆複合優勝	スケート	全日本選手権	石幡忠雄5000㍓優勝
						学生選手権	男子＝総合優勝。松井孝ジャンプ優勝。藤沢隆複合優勝			

※早稲田スポーツ編集長：西川昌衛				庭球	学生選手権	女子＝黒松和子シングルス優勝	<ユニバーシアード>						
				弓道	学生選手権	団体優勝	水泳	男子＝福井清100㍉自由形銅メダル。吉無田春男200㍉バタフライ金メダル、400㍉メドレーリレー金メダル。福井清・吉無田春男400㍉リレー金メダル。土佐忠雄飛板飛込金メダル					
				レスリング	学生選手権	男子＝国井安雄フリーミドル級優勝							
				自動車	学生運転大会	優勝							
				軟式野球	大学選手権	優勝(4－2法大)		<冬季ユニバーシアード> スキー　　男子＝見谷昌喜回転銅メダル					
昭和37年度				水泳：学生選手権制す。リレー3種目完全制覇。松本健次郎は平泳ぎ2冠。ボクシング：柄沢正夫、白鳥金丸、益田弘二全日本選手権優勝									
1962.4 ～ 1963.3	野球	ラグビー	競走	庭球	学生選手権	女子＝黒松和子シングルス2連覇	漕艇	全日本選手権	舵付ペア、ダブルスカル優勝				
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	男子＝総合2連覇。梅本利三200㍉自由形優勝。松本健次郎100㍉・200㍉平泳ぎ優勝。400㍉リレー(竹内・竹本・田代・岡部)優勝。800㍉リレー(岡部・門口・竹本・梅本)3連覇。400㍉メドレーリレー(伊藤・松本・岩本・岡部)3連覇。土佐忠雄飛板飛込み2連覇・高飛込み優勝	ボクシング	全日本選手権	柄沢正夫フライ級優勝。白鳥金丸ライト級優勝。益田弘二ライトミドル級優勝				
★少林寺拳法創部							卓球	全日本選手権	木村興治混合ダブルス優勝				
							競走	日本選手権	男子＝400㍉リレー(斉藤・蒲田・大工・和田)優勝				
							弓道	全日本王座	優勝				
							スキー	学生選手権	男子＝総合優勝。藤沢隆複合2連覇。佐々木昌平15㍎優勝。中村行成滑降、伊藤敏信回転優勝				
							アイスホッケー	学生選手権	優勝(8－5中大)				
							レスリング	学生選手権	男子＝秋山行晴グレコライト級優勝				
							弓道	学生王座	男子団体優勝				
							体操	学生選手権	男子＝加藤武司種目別つり輪優勝				
※早稲田スポーツ編集長：堤哲				自転車	大学対抗	角田広1㍎速度競走優勝							
				昭和38年度									
				1963.4 ～ 1964.3	野球	競走	競走	学生対校	男子＝下哲三段跳び3連覇	ア式蹴球	全日本選手権	優勝(3－0日立製作所。釜本邦茂、森孝慈)	
					春	秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	男子＝渡辺功シングルス優勝	庭球	全日本選手権	男子＝渡辺功ダブルス優勝
					5位	5位	2位	7位(⑩、⑤)		女子＝黒松和子シングルス3連覇。北村敦子・鯨井芳江ダブルス優勝	水泳	日本選手権	男子＝松本健次郎200㍉平泳ぎ優勝。土佐忠雄飛板飛込み優勝
										スキー	全日本選手権	男子＝大坊保雄複合優勝	
										フィギュア	全日本選手権	女子＝福原美和シングル優勝	
										卓球	全日本選手権	男子＝新関・小林男子ダブルス優勝	
										ボクシング	全日本選手権	柄沢正夫フライ級優勝。白鳥金丸ライト級優勝。益田弘二ライトミドル級優勝	
						レスリング	世界選手権	男子＝秋山行晴ライト級2回戦敗退					
※早稲田スポーツ編集長：中津海光夫								<ユニバーシアード>					
								競走	男子＝下哲三段跳び金メダル				
								水泳	男子＝福井清400㍉リレー金メダル、100㍉自由形銀メダル				
								体操	男子＝加藤武司団体金メダル、個人総合銀メダル				
								<冬季ユニバーシアード>					
								フィギュア	女子＝福原美和シングル金メダル				
								スキー	藤沢隆複合銅メダル				
								<インスブルック冬季オリンピック>					
								フィギュア	女子	福原美和シングル5位			
				スキー	ノルディック男	藤沢隆複合20位							
					アルペン男子	気田義也回転34位、大回転39位							
昭和39年度				競走：坂井義則が東京五輪聖火最終ランナー。スキー：藤沢隆学生選手権4連覇									
1964.4 ～ 1965.3	野球	ラグビー	競走	スキー	学生選手権	男子＝総合優勝。藤沢隆複合4連覇。松岡昭義30㍎優勝	スキー	全日本選手権	男子＝藤沢隆70㍉・90㍉ジャンプ優勝。気田義也回転優勝				
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	男子＝総合4連覇。岩崎邦宏100㍉・200㍉自由形優勝。松本健次郎100㍉・200㍉平泳ぎ2連覇。400㍉リレー(竹内・田代・三杉・岩崎)2連覇。800㍉リレー(藤島・岩崎・田代・岡部)4連覇。400㍉メドレーリレー(伊藤・松本・岩本・岡部)4連覇。土佐忠雄飛板飛込み3連覇・高飛込み2連覇	水泳	日本選手権	男子＝松本健次郎200㍉平泳ぎ2連覇。土佐忠雄飛板飛込み2連覇				
				優勝	2位	2位	6位(⑨、⑥)						

★最終聖火ランナー					
東京オリンピックの聖火最終走者を務めたのは、競走部1年の坂井義則（三次）。坂井は昭和20年8月6日、広島に原爆が投下された日に広島県三次市で生まれた。坂井は2年後の日本選手権400㍓で優勝した					
競走	学生対校	男子＝飯島秀雄200㍓優勝。秋田弘吉1500㍓優勝。村松勇やり投げ優勝。400㍓リレー（斉藤、飯島、太田、和田）優勝			
水球	学生選手権	優勝（5－1日大）			
フィギュア	学生選手権	女子＝福原美和シングル優勝			
庭球	学生選手権	男子＝黒松秀三郎・倉片充ダブルス優勝 女子＝鯨井芳江シングルス優勝、北村敦子・鯨井芳江ダブルス2連覇			
	学生室内	男子＝渡辺功シングルス優勝			
剣道	学生選手権	男子＝池田健二優勝			
軟式庭球	大学対抗	男子＝団体2連覇			
自動車	学生運転大会	優勝			
軟式野球	学生選手権	優勝（7－0東農大）			
※早稲田スポーツ編集長：江口拓					
昭和40年度　コンバットマーチ誕生。秋の早慶戦で初登場、慶応連破し優勝。フィギュア：福原美和ユニバ2大会連続金メダル					
1965.4～1966.3	野球 春秋 3位 優勝	ラグビー 対抗戦 優勝	競走 箱根駅伝 7位(⑧、⑦)	ラグビー 大学選手権 優勝(16－0法大)	水泳 学生選手権 男子＝総合5連覇。岩崎邦宏100㍓・200㍓自由形2連覇。藤島祥三400㍓自由形・1500㍓自由形優勝。伊藤圭祐100㍓背泳ぎ優勝。山南興一100㍓平泳ぎ優勝。松本健次郎200㍓平泳ぎ4連覇。門永古典200㍓バタフライ優勝。400㍓リレー（田代・三杉・大地・岩崎）4連覇。800㍓リレー（岩崎・大地・中野・藤島）6連覇。400㍓メドレーリレー（伊藤・松本・門永・岩崎）6連覇。坂手昭治飛板飛び込み優勝
★コンバットマーチ誕生 応援曲「コンバットマーチ」が誕生した。応援部夏合宿で曲が作られ、秋の早慶戦で披露された。優勝のかかった早慶戦で効果テキメン、慶応を連破し3季ぶり優勝を飾った					
※早稲田スポーツ編集長：斎藤慎					
昭和41年度　ア式蹴球：森孝慈、釜本邦茂擁し全日本選手権で東洋工業破り3年ぶり日本一。漕艇：全日本選手権エイト2連覇					
1966.4～1967.3	野球 春秋 2位 優勝	ラグビー 対抗戦 2位	競走 箱根駅伝 10位(⑩、⑩)	ラグビー 大学選手権 2連覇(18－3法大。藤本忠正)	ア式蹴球 大学選手権 優勝(4－0中大。釜本邦茂、森孝慈)
★サッカー、大学勢最後の日本一 サッカーの全日本選手権で東洋工業を破り3年ぶりの全国制覇を達成したのは、学内では唯一の強豪である川崎製鉄の選手たちだ。この大会で活躍した選手の中には、後にプロサッカー選手として活躍する者もいた。					
A					

以下の日本一に(3-2)。入子チームが優勝したのはこの年が最後。以降は44年度に立大が決勝に進んだのが最高(1-4東洋工業)				崎)5連覇。800㍻リレー(大地・三杉・岩崎・藤島)7連覇。400㍻メドレーリレー(田中・山南・浜永・岩崎)7連覇。前川剛三飛板飛込み優勝				漕艇 全日本選手権 エイト2連覇。ダブルスカル優勝			
								フィギュア 全日本選手権 男子=小塚嗣彦シングル優勝			
								自転車 全日本選手権 中原曙観ロードレース優勝			
								ボクシング 全日本選手権 柄沢正夫ライトフライ級優勝。高山将孝ライト級優勝			
				水球 学生選手権 優勝(5-5日大。反則数による)							
				フィギュア 学生選手権 男子=田村正人シングル優勝							
				自転車 大学対抗 中原曙観1㍻速度競走優勝							
				庭球 学生選手権 女子=北村淳子・鯨井芳江ダブルス4連覇							
				スキー 学生選手権 男子=総合優勝。丸山寿一滑降優勝。佐々木富雄回転優勝							
				アイスホッケー 学生選手権 優勝(11-2法大)							
				柔道 学生選手権 男子=山下雅之中量級優勝							
卓球 学生選手権 男子=鍵本肇シングルス優勝											
空手 個人選手権 小野泰規優勝											
航空 学生選手権 宮坂充江優勝											
※早稲田スポーツ編集長:佐瀬正弘											
昭和42年度				水泳:有働徹、400㍻個人メドレーで学生選手権、日本選手権2冠。フィギュア:小塚嗣彦、全日本選手権2連覇							
1967.4 野球 ラグビー 競走				卓球 学生選手権 男子=河原智シングルス優勝				卓球 全日本選手権 河原智混合ダブルス優勝			
1968.3 春 秋 対抗戦 箱根駅伝				水泳 学生選手権 男子=木谷晃彦200㍻自由形優勝。有働徹400㍻個人メドレー優勝				水泳 日本選手権 男子=有働徹400㍻個人メドレー優勝			
4位 2位 優勝 10位(⑪、⑨)								漕艇 全日本選手権 ダブルスカル優勝			
★3打席連続本塁打 野球・荒川堯(2年=早実)が六大学春季リーグ立大2回戦で、3打席連続本塁打を放った。3打席連続は史上初								弓道 全日本選手権 女子=団体優勝			
								競走 日本選手権 男子=落合三泰十種競技優勝			
								フィギュア 全日本選手権 男子小塚嗣彦シングル2連覇			
								ボクシング 全日本選手権 高山将孝ライト級優勝			
								ホッケー 全日本選手権 男子=優勝(0-0天理大。引き分け優勝)			
								山岳 イラン合宿			
								<ユニバーシアード>			
								水泳 男子 有働徹400㍻個人メドレー銅メダル。田中毅司雄・岩崎邦宏400㍻メドレーリレー銀メダル。中野悟・岩崎邦宏400㍻リレー、800㍻リレー銅メダル			
								庭球 男子 黒松秀三郎シングルス銅メダル			
								<冬季ユニバーシアード>			
								スキー 男子 須藤正敏複合銀メダル。松岡昭義40㍻リレー銀メダル			
								<グルノーブル冬季オリンピック>			
								スキー ノルディック男 松岡昭義距離15㍻53位、4×10㍻リレー10位、50㍻棄権			
				須藤正敏複合31位							
				アルペン男子 丸山寿一滑降64位							
				佐々木富雄大回転47位、回転予選失格							
※早稲田スポーツ編集長:高橋晃				フィギュア 男子 小塚嗣彦シングル21位							
昭和43年度				バスケット:関東選手権、関東リーグ、学生選手権の3冠獲得。フィギュア:小塚嗣彦は全日本3連覇							
1968.4 野球 ラグビー 競走				ラグビー 大学選手権 優勝(14-14慶大=両校優勝。山本巖)				水泳 日本選手権 男子=高田康雄200㍻バタフライ優勝。有働徹400㍻個人メドレー2連覇			
1969.3 春 秋 対抗戦 箱根駅伝				バスケット 学生選手権 男子=優勝(山本雄三MVP)※関東選手権、関東リーグと併せ3冠				フィギュア 全日本選手権 男子=小塚嗣彦シングル3連覇			
2位 優勝 優勝 14位(⑭、④)								レスリング 全日本選手権 男子=渡辺正孝フリーライト級優勝			
★対抗戦とリーグ戦に 関東大学ラグビーが、早大、明大などの対抗戦グループと法大、中大などのリーグ戦グループに分かれることになった				弓道 学生選手権 女子=団体優勝				弓道 全日本選手権 女子=団体2連覇			
				水泳 学生選手権 男子=中野悟100㍻・200㍻自由形優勝。細川伸也100㍻・200㍻背泳ぎ優勝。高田康雄200㍻バタフライ優勝。有働徹400㍻個人メドレー2連覇				柔道 世界大学選手権 中川良夫重量級金メダル、無差別級銀メダル、団体金メダル			
								<メキシコオリンピック>			
								水泳 男子 中野悟200㍻自由形予選敗退、4×100㍻リレー8位、4×200㍻リレー予選敗退			

※早稲田スポーツ編集長:竹内毅				庭球		学生室内	男子＝坂井利郎シングルス優勝 女子＝張晴玲ダブルス優勝	4×200㍎リレー予選敗退。 田中毅司雄100㍎背泳ぎ予選敗退、4×100㍎メドレーリレー5位 高田康雄100㍎バタフライ・200㍎バタフライ予選敗退 大塚智万・和田明仁13位		
昭和44年度				野球:谷沢健一、6季連続3割をマーク。弓道:全日本選手権女子団体3連覇						
1969.4 ～ 1970.3	野球	ラグビー	競走	水泳	学生選手権	男子＝沢正二郎100㍎自由形優勝。細川伸也200㍎背泳ぎ2連覇。高田康雄200㍎バタフライ2連覇。有働徹200㍎個人メドレー優勝・400㍎3連覇。400㍎メドレーリレー(細川・野口・高田・沢)優勝		水泳	日本選手権	男子＝沢正二郎100㍎自由形優勝。高田康雄200㍎バタフライ2連覇
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝				弓道	全日本選手権	女子＝団体3連覇
	2位	2位	2位	欠場				ワンダーフォーゲル		北ボルネオ遠征
	★6季連続3割				水球	学生選手権	優勝(4－2法大)	卓球	世界選手権	男子＝田阪登紀夫シングルス3位
	野球・谷沢健一(4年＝習志野)が6シーズン連続3割をマークした。大学通算打率は.360				弓道	学生選手権	女子＝団体3連覇			
	★予選会出場できず				レスリング	学生選手権	男子＝渡辺正孝フリー68㍎級優勝			
	前年の箱根駅伝で14位に終わった競走部だったが部員不足のため予選会に出場できなかった				スキー	学生選手権	男子＝工藤孝夫複合優勝			
					自転車	学生選手権	岡島伸平スクラッチ優勝。大原貫一・岡島伸平タンデム優勝			
					庭球	学生室内	男子＝坂井利郎シングルス優勝。坂井利郎・土肥哲ダブルス優勝			
					ホッケー	学生選手権	男子＝優勝(3－2天理大)			
※早稲田スポーツ編集長:駒沢秀太郎										
昭和45年度				レスリング:磯貝頼秀、学生選手権2冠、全日本選手権も100㍎級優勝						
1970.4 ～ 1971.3	野球	ラグビー	競走	ラグビー	大学選手権	優勝(14－9日体大。大東和美、宿沢広朗)		ラグビー	日本選手権	優勝(30－16新日鉄釜石)
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	レスリング	学生選手権	男子＝長谷川恒夫フリー74㍎級優勝。磯貝頼秀フリー90㍎級・グレコ90㍎超級優勝	レスリング	全日本選手権	男子＝磯貝頼秀フリー100㍎級優勝
	2位	4位	優勝	13位(⑪、⑬)				自転車	全日本選手権	男子＝太田武男10㍎ポイントレース優勝
	★9連続奪三振				水泳	学生選手権	男子＝沢正二郎100㍎自由形2連覇。新井到400㍎自由形優勝。高田康雄200㍎バタフライ3連覇。有働徹200㍎個人メドレー2連覇・400㍎4連覇。800㍎リレー(新井・堤・土井川・原田)優勝	漕艇	全日本選手権	女子＝小沢由紀子シングルスカル優勝
	野球・大木勝年(4年＝成東)が六大学秋のリーグ・東大戦で9者連続三振を奪った				自転車	大学対抗	岡島伸平スクラッチ優勝	水泳	日本選手権	男子＝有働徹400㍎個人メドレー優勝
						学生選手権	岡島伸平・太田忠男タンデム優勝	<ユニバーシアード>		
								水泳	高田康雄200㍎バタフライ銀メダル、100㍎バタフライ銅メダル。沢正二郎400㍎メドレーリレー銅メダル	
					競走	学生対校	男子＝和久博至400㍎優勝			
					卓球	学生選手権	柴田幸男＝男子シングルス優勝			
					漕艇	大学女子選手権	小沢由紀子シングルスカル優勝			
※早稲田スポーツ編集長:佐藤幸雄										
昭和46年度				ラグビー:逆転で日本選手権2連覇。水泳:高田康雄、学生選手権200㍎バタフライ4連覇						
1971.4 ～ 1972.3	野球	ラグビー	競走	ラグビー	大学選手権	2連覇(18－3法大。益田清、佐藤秀幸)		ラグビー	日本選手権	2連覇(14－11三菱自工京都)
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	競走	学生対校	男子＝浅井正泰棒高跳び優勝	競走	日本選手権	男子＝石沢隆夫200㍎優勝
	3位	4位	優勝	予選会落選	水泳	学生選手権	男子＝沢正二郎100㍎自由形3連覇・200㍎優勝。新井到400㍎自由形2連覇。高田康雄100㍎バタフライ優勝・200㍎4連覇。竹本啓司200㍎・400㍎個人メドレー優勝	自転車	全日本選手権	男子＝太田武男ロードレース優勝
	★公式戦35連勝							水泳	日本選手権	男子＝沢正二郎100㍎自由形優勝
	ラグビーは45、46年度と大学、社会人相手に負けなし。47年度大学選手権決勝で明大に敗れる(12－13)まで公式戦35連勝(1引き分け)を続けた				自転車	大学対抗	太田武男ロードレース優勝	<冬季ユニバーシアード>		
						学生選手権	岡島伸平スクラッチ優勝	スキー	ノルディック	中野秀樹90㍎ジャンプ金メダル、複合銀メダル
					スキー	学生選手権	男子＝中野秀樹複合優勝	<札幌冬季オリンピック>		
					庭球	学生室内	女子＝張晴玲シングルス優勝	スキー	ノルディック	中野秀樹複合13位
					体操	学生選手権	森岡俊明種目別鉄棒優勝。井上公延種目別あん馬優勝			
					レスリング	学生選手権	男子＝長谷川恒夫フリー74㍎級2連覇。磯貝頼秀グレコ90㍎級2連覇			
※早稲田スポーツ編集長:豊田和夫										
昭和47年度				柔道:宇津木房夫が全日本学生中量級で優勝。競走:石沢隆夫は日本選手権100㍎制す						

1972.4 ～ 1973.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝石沢隆夫200㍻優勝	競走	日本選手権	男子＝石沢隆夫100㍻優勝					
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	学生選手権	男子＝田村伸也・待鳥明史ダブルス優勝	<ミュンヘンオリンピック>						
	5位	3位	優勝	15位(⑬、⑮)		学生室内	女子＝張晴玲シングルス2連覇	レスリング	男子	磯貝頼秀フリー100㍻級3回戦敗退				
					柔道	学生選手権	男子＝宇津木房夫中量級優勝							
★日米野球で悲劇 この年の日米大学野球に早稲田から唯一出場した東門明選手(2年＝武相)が、試合中送球を頭部に受け死亡した。東門選手が早稲田で付けていた背番号「9」は欠番となっている ※早稲田スポーツ編集長：島崎潤一郎				ア式蹴球	大学選手権	優勝(1－0大商大)								
				ゴルフ	学生王座	土田孝夫優勝								
				レスリング	学生選手権	男子＝伊藤一雅フリー54㍻級優勝								
				自転車	大学対抗	太田武男1㍻速度競走優勝								
					学生選手権	岡島伸平タイムトライアル優勝。太田武男スクラッチ優勝								
昭和48年度														
ラグビー：早慶戦、早明戦が国立競技場開催。以降早明戦は国立														
1973.4 ～ 1974.3	野球	ラグビー	競走	スキー	学生選手権	男子＝中野秀樹複合優勝。清川涉滑降優勝	スキー	全日本選手権	男子＝熊谷毅志滑降優勝					
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	大学王座	男子＝優勝(6－3法大)	レスリング	全日本選手権	男子＝磯貝頼秀フリー100㍻級優勝				
	優勝	2位	優勝	16位(⑰、⑱)	ラグビー	大学選手権	優勝(29－6明大。神山郁雄、植山信幸)							
					ア式蹴球	学生選手権	2連覇(3－0法大。碓井博行)							
◆ラグビー国立開催 早慶戦、早明戦が国立競技場で開催。秩父宮ラグビー場の改修のため、早慶戦は50年まで開催。早明戦はこの年以降国立開催となった ※早稲田スポーツ編集長：石橋誠一				卓球	大学王座	男子＝優勝(4－1近大)								
								フェンシング	学生選手権	男子＝宮原辰朗サーブル個人優勝				
				自転車	大学対抗	太田武男ロードレース優勝								
					学生選手権	太田武男スクラッチ優勝								
				昭和49年度										
野球、ラグビー、ア式蹴球が大学日本一。ラグビーは2連覇、ア式蹴球は3連覇														
1974.4 ～ 1975.3	野球	ラグビー	競走	ラグビー	大学選手権	2連覇(18－0明大。石塚武生、藤原優)	漕艇	全日本選手権	舵付ペア優勝					
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	野球	大学選手権	優勝(3－2駒大。矢野暢生、前川善裕)							
	優勝	2位	優勝	15位(⑭、⑮)	ア式蹴球	大学選手権	3連覇(2－0大経大。古田篤良、西野朗)							
					庭球	学生選手権	男子＝待鳥明史シングルス優勝							
※早稲田スポーツ編集長：山内俊夫				競走	学生対校	男子＝石沢隆夫走り幅跳び優勝								
				スキー	学生選手権	中野秀樹複合優勝								
				ハンドボール	学生選手権	男子＝優勝								
				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。演武団体優勝								
				昭和50年度										
漕艇：全日本選手権舵付ペアで2年連続優勝。ラグビー：早明戦は初の引き分け(10－10)														
1975.4 ～ 1976.3	野球	ラグビー	競走	水泳	学生選手権	男子＝中川信之100㍻平泳ぎ優勝。原秀章100㍻・200㍻バタフライ優勝。柳館毅200㍻・400㍻個人メドレー優勝。400㍻メドレーリレー(柳館・中山・原・斎藤)優勝	水泳	世界選手権	男子＝原秀章100㍻バタフライ8位・200㍻バタフライ9位					
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	卓球	大学対抗	男子＝団体優勝(3－1専大)	漕艇	全日本選手権：舵付ペア優勝					
	4位	4位	優勝	予選会落選	庭球	学生選手権	男子＝待鳥明史・西尾茂之ダブルス優勝							
					スキー	学生選手権	男子＝加藤清英回転優勝							
★早明戦初の引き分け WTB藤原優(4年＝日川)の同点トライで早明戦初の引き分け(10－10) ※早稲田スポーツ編集長：井上健二				軟式野球	学生選手権	優勝(6－2東北学院大)								
				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。松原良友乱取優勝								
				昭和51年度										
				庭球：西尾茂之、学生選手権シングルス、ダブルス2冠。野球：佐藤清、早慶戦(秋)で3ホームー										
1976.4 ～ 1977.3	野球	ラグビー	競走	ラグビー	大学選手権	優勝(34－6明大。豊山京一、星野繁一)	水泳	日本選手権	男子＝樺谷博100㍻平泳ぎ、柳館毅200㍻個人メドレー優勝					
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	学生選手権	男子＝樺谷博100㍻・200㍻平泳ぎ優勝。原秀章100㍻・200㍻バタフライ2連覇。柳館毅200㍻・400㍻個人メドレー2連覇。400㍻メドレーリレー(松本・樺谷・原・柳館)2連覇	<モントリオールオリンピック>						
	3位	2位	優勝	13位(⑪、⑬)				水泳	原秀章100㍻バタフライ7位・200㍻バタフライ予選敗退・4×100㍻メドレーリレー8位					
					庭球	学生選手権	男子＝西尾茂之シングルス優勝。西尾茂之・陸浦隆茂ダブルス優勝	柳館毅200㍻自由形予選敗退・400㍻個人メドレー予選敗退、4×100㍻メドレーリレー8位						
★早慶戦で3本塁打 野球・佐藤清(4年＝天理)が六大学野球秋季リーグの早慶戦で3本塁打を放つ。その他三塁打1、二塁打1の計17塁打を記録 ※早稲田スポーツ編集長：臼井泉					学生室内	男子＝西尾茂之・陸浦繁ダブルス優勝	漕艇	金康健司エイト11位						
				競走	学生対校	男子＝瀬古利彦5000㍻優勝								
				卓球	大学対抗	男子＝団体2連覇(3－2近大)								
				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。杉崎一博乱取優勝								

昭和52年度		ラグビー：関東大学対抗戦60連勝を記録するも大学選手権出場逃す											
1977.4 ～ 1978.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝瀬古利彦5000㍻2連覇・10000㍻優勝					ワンダーフォーゲル	インド遠征	
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	学生選手権	男子＝樺谷博100㍻・200㍻平泳ぎ2連覇。原秀章100㍻・200㍻バタフライ3連覇。柳館毅200㍻・400㍻個人メドレー3連覇。400㍻メドレーリレー（松本・樺谷・原・柳館）3連覇						
	3位	2位	3位	6位(⑤、⑥)									
	★連勝ストップ				スキー	学生選手権	男子＝山本進複合優勝。小田桐世公大回転優勝						
	ラグビー対抗戦で、44年度から9年に渡って60連勝をマーク(45～51年度7連覇)したが、この年の慶大戦に17－34で敗れ連勝がストップ。続く明大戦も敗れた。この年は大学選手権出場も逃した				フェンシング	学生選手権	男子＝張守栄エペ個人優勝						
				レスリング	学生選手権	男子＝太田章フリー82㍻級優勝							
					大学選手権	男子＝太田章フリー84㍻級優勝							
				自転車	大学対抗	内藤一夫ロードレース優勝							
				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。羽場逸夫乱取優勝 女子＝演武団体優勝							
※早稲田スポーツ編集長：土田純嗣													
昭和53年度		野球：岡田彰布、秋季リーグ3冠王。競走：瀬古利彦、福岡国際マラソン優勝。水泳：柳館毅、学生選手権4年連続3冠											
1978.4 ～ 1979.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝瀬古利彦5000㍻3連覇。藤森良文110㍻障害優勝。400㍻リレー（小泉、小磯、山根、古賀）優勝					競走	日本選手権 男子＝藤森良文110㍻障害優勝 福岡国際マラソン 瀬古利彦優勝	
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	学生選手権	樺谷博100㍻・200㍻平泳ぎ3連覇。原秀章100㍻バタフライ4連覇。柳館毅200㍻・400㍻個人メドレー4連覇。400㍻メドレーリレー（松本・樺谷・原・柳館）4連覇					水泳	日本選手権 男子＝柳館毅200㍻自由形・200㍻個人メドレー優勝。 原秀章100㍻バタフライ優勝
	2位	優勝	5位	4位(②、⑤)									
	★六大学3冠王				ア式蹴球	大学選手権	優勝（1－0法大。加藤久、岡田武史）						
	野球が六大学秋季リーグで9季ぶり優勝。岡田彰布（3年＝北陽）が3冠王を獲得した。岡田の通算打率3割7分9厘、81打点はいずれも歴代1位 ★4年連続3冠 水泳・柳館毅（4年＝尾道）が学生選手権200・400㍻個人メドレーと400㍻メドレーリレーの3種目で4連覇 ★神宮球場芝生席消える 神宮球場外野スタンドの芝生席がイス席に ※早稲田スポーツ編集長：川村仲和												
				レスリング	大学選手権	男子＝太田章フリー84㍻級2連覇							
				バドミントン	学生選手権	男子＝団体優勝							
				スキー	学生選手権	男子＝小田桐世公大回転2連覇							
				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。鈴木盛善乱取優勝					レスリング	世界選手権 男子＝太田章フリー82㍻級3回戦敗退	
※早稲田スポーツ編集長：川村仲和													
昭和54年度		競走：瀬古利彦、福岡国際マラソン2連覇。水泳：樺谷博、学生選手権4年連続2冠。レスリング：太田章、学生選手権3連覇											
1979.4 ～ 1980.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝瀬古利彦10000㍻優勝。藤森良文110㍻障害2連覇。曾田裕童走り幅跳び優勝。400㍻リレー（瀧川、小磯、品田、山崎）2連覇					競走	福岡国際マラソン 瀬古利彦2連覇	
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	水泳	学生選手権	男子＝樺谷博100㍻・200㍻平泳ぎ4連覇。400㍻メドレーリレー（萩・樺谷・藤岡・豊田）5連覇。乾敏児飛板飛込み優勝						
	優勝	3位	2位	3位(②、④)									
					スキー	学生選手権	男子＝出口冲彦回転優勝						
					レスリング	大学選手権	男子＝太田章フリー84㍻級優勝					水泳	日本選手権 男子＝松本敬充100㍻背泳ぎ、樺谷博100㍻平泳ぎ優勝
				庭球	学生室内	男子＝立野彰ーシングルス優勝					レスリング	世界選手権 男子＝太田章フリー82㍻級3回戦敗退	
<ユニバーシアード>													
バレーボール 安藤文彦銅メダル													
※早稲田スポーツ編集長：岡部道雄													
昭和55年度		競走：山崎博仁、3冠(100㍻・200㍻・リレー)。庭球：立野彰ーが学生選手権、白戸仁が学生室内を制す											
1980.4 ～ 1981.3	野球	ラグビー	競走	ハンドボール	学生選手権	男子＝優勝					レスリング	全日本選手権 男子＝太田章フリー82㍻級優勝	
	春	秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	学生選手権	男子＝立野彰ーシングルス優勝。白戸仁・大西儀朋ダブルス優勝						
	4位	4位	3位	5位(⑥、⑤)									
						学生室内	男子＝白戸仁シングルス優勝						
					漕艇	学生選手権	男子＝ダブルスカル優勝						
◎大学スポーツランキング◎ ①日大 191ポイント ⑥早大 106ポイント				競走	学生対校	男子＝山崎博仁100㍻・200㍻優勝。400㍻リレー（瀧川、品田、畑、山崎）3連覇							
				スキー	学生選手権	男子＝藤倉千秋回転優勝							

※早稲田スポーツ編集長：児玉恵司				合気道 学生選手権 男子＝演武団体優勝							
昭和56年度				山岳：K2登頂に成功。ラグビー早明戦の観衆6万6999人は国立競技場史上最多。							
1981.4 ～ 1982.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝遠藤司1500㍓優勝。礒繁雄110㍓障害優勝。大森重宜400㍓障害優勝	競走	日本選手権	男子＝大森重宜400㍓障害優勝		
	春秋	対抗戦	箱根駅伝				ヨット	全日本選手権	男子＝小池・石渡組個人スナイプ級優勝		
	3位	4位	優勝	5位(⑦、①)	水泳	学生選手権	男子＝小林聡200㍓・400㍓個人メドレー優勝	山岳	K2登頂成功		
	◎大学スポーツランキング◎				フェンシング	学生選手権	男子＝遠藤聡一エペ個人優勝				
①日大 158ポイント				自動車	学生運転競技	優勝					
⑤早大 100ポイント				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝					
★六大学野球、春秋とも東大に勝ち点献上(史上初)											
※早稲田スポーツ編集長：中村広志											
昭和57年度				競走：大森重宜、400㍓障害インカレ、日本選手権2連覇達成。野球、ラグビーは100周年記念V							
1982.4 ～ 1983.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝礒繁雄110㍓障害2連覇。大森重宜400㍓障害2連覇。篠崎成志円盤投げ優勝	競走	日本選手権	男子＝大森重宜400㍓障害2連覇		
	春秋	対抗戦	箱根駅伝								
	2位	優勝	優勝	2位(②、①)	庭球	学生選手権	男子＝大西儀朋・大地重雄ダブルス優勝				
	◎大学スポーツランキング◎					学生室内	男子＝大地重雄・大西儀朋ダブルス優勝				
①日大 156ポイント				スキー	学生選手権	男子＝秋山兼範回転・大回転優勝					
⑥早大 75ポイント				バドミントン	学生選手権	男子＝蘭和真シングルス優勝					
★大学創立100周年					航空	学生選手権	飯田和雄優勝				
※早稲田スポーツ編集長：織田健途					合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。小林哲也乱取優勝				
昭和58年度				競走：箱根駅伝30年ぶり優勝。2区坂口泰から独走し往路、復路とも制す完全優勝							
1983.4 ～ 1984.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝4×400㍓リレー(小野山、北川、柴田、鈴木)優勝	競走	日本選手権	男子＝4×400㍓リレー(小野山・北川・鈴木・柴田)優勝		
	春秋	対抗戦	箱根駅伝								
	5位	4位	5位	優勝(①、①)	スキー	学生選手権	男子＝我満嘉治大回転優勝				
	◎大学スポーツランキング◎				航空	学生選手権	団体優勝。飯田和雄個人優勝				
①日大 201ポイント				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。宿谷信夫乱取優勝					
⑦早大 61ポイント						女子＝演武団体優勝					
※早稲田スポーツ編集長：神山正幸					軟式野球	大学選抜	優勝				
昭和59年度				競走部、箱根駅伝2連覇。水泳：松田成利学生選手権3冠(100、200㍓平泳ぎ、400㍓リレー)							
1984.4 ～ 1985.3	野球	ラグビー	競走	競走	学生対校	男子＝遠藤司5000㍓優勝。木下哲彦30㍓優勝	水泳	日本選手権	男子＝松田成利200㍓個人メドレー優勝		
	春秋	対抗戦	箱根駅伝				漕艇	全日本軽量級	舵付フォア優勝		
	3位	4位	2位	優勝(①、②)	水泳	学生選手権	男子＝奥野景介200㍓自由形優勝。松田成利100㍓・200㍓平泳ぎ優勝。400㍓リレー(斉藤・加藤・松田・奥野)優勝				
	◎大学スポーツランキング◎				弓道	学生王座	団体優勝	<ロサンゼルスオリンピック>			
①日大 190ポイント				スキー	学生選手権	男子＝秋山兼範回転優勝	水泳	男子	奥野景介400㍓自由形予選敗退、4×200㍓リレー予選敗退		
⑥早大 90ポイント				庭球	学生室内	男子＝辻季之シングルス優勝					
※早稲田スポーツ編集長：石黒秀樹					軟式野球	学生選手権	男子＝優勝(7－0札幌学院大)				
					自転車	大学対抗	男子湯川和1㍓速度競走優勝				
					航空	学生選手権	団体優勝。当間隆一郎個人優勝				
					合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。関口晴功乱取優勝				
昭和60年度				庭球：1年生土橋登志久、学生選手権シングルス制覇。競走：川越学、大学対校長距離2冠							
1985.4 ～ 1986.3	野球	ラグビー	競走	庭球	学生選手権	男子＝土橋登志久シングルス優勝	水泳	日本選手権	男子＝松田成利200㍓平泳ぎ優勝		
	春秋	対抗戦	箱根駅伝								
	2位	4位	2位	2位(①、⑨)		大学王座	男子＝優勝(9－0中京大)				
	◎大学スポーツランキング◎				学生室内	男子＝土橋登志久シングルス優勝。土橋登志久・布施俊二ダブルス優勝					
①日大 179ポイント				水泳	学生選手権	男子＝奥野景介200㍓自由形2連覇・400㍓優勝。松田成利200㍓・400㍓個人メドレー優勝。400㍓リレー(松田・大嶋・佐藤・奥野)2連覇。800㍓リレー(松田・大嶋・佐藤・奥野)優勝。400㍓メドレーリレー(板橋・松田・					
②早大 103ポイント											

★1年生2冠				競走		学生対校	男子＝川越学5000㍻・10000㍻優勝。斉藤篤史十種競技優勝			
庭球・土橋登志久が1年生で学生選手権、学生室内選手権のシングルスを制す。土橋はこの後学生選手権4連覇				軟式庭球		学生選手権	男子＝神崎公宏・浜田武徳ダブルス優勝			
				合気道			学生選手権：乱取男子団体、演武男子、小沢仁志乱取優勝			
※早稲田スポーツ編集長：菅井暢浩										
昭和61年度				ア式蹴球：8年ぶりインカレ制覇。バレーボール：33年ぶりリーグ戦優勝						
1986.4～1987.3		野球	ラグビー	競走	庭球	学生選手権	男子＝土橋登志久シングルス2連覇	水泳	日本選手権	男子＝佐藤浩志100㍻バタフライ、松田成利200㍻個人メドレー優勝
		春秋	対抗戦	箱根駅伝		大学王座	男子＝2連覇（8－1明大）			
		4位	5位	2位	8位（⑥、⑩）	学生室内	男子＝土橋登志久シングルス2連覇。土橋登志久・布施俊二ダブルス2連覇			
◎大学スポーツランキング◎				水泳	学生選手権	男子＝奥野景介200㍻自由形3連覇・400㍻2連覇。松田成利200㍻・400㍻個人メドレー2連覇。400㍻メドレーリレー（板橋・松田・佐藤・奥野）2連覇				
①日大 176ポイント										
③早大 106ポイント										
★早慶レガッタ、対校エイトで史上初の同着				ア式蹴球		大学選手権	優勝（4－0東海大。大榎克己、松山吉之）			
				合気道		学生選手権	男子＝乱取団体優勝。徒手優勝。阿部直光乱取優勝			
							女子＝徒手優勝			
※早稲田スポーツ編集長：清水岳志										
昭和62年度				ラグビー：雪の早明戦制す。東芝府中破って日本一。以降大学チームの日本一は出ていない						
1987.4～1988.3		野球	ラグビー	競走	ラグビー	大学選手権	優勝（19－10同大。永田隆憲、今駒憲二）	ラグビー	日本選手権	優勝（22－16東芝府中）
		春秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	学生選手権	土橋登志久シングルス3連覇。丸山純一・森井大治ダブルス優勝	ホッケー	全日本選手権	男子＝優勝（天理大との決勝戦が降雪のため両チーム優勝）
		5位	3位	優勝		大学王座	男子＝3連覇（6－3慶大）			
◎大学スポーツランキング◎				水泳	学生選手権	男子＝藤原勝教50㍻・100㍻自由形優勝。佐藤浩志200㍻バタフライ優勝。武田聡200㍻・400㍻個人メドレー優勝。400㍻リレー（武田・松田・奥野・藤原）優勝	自転車	全日本選手権	豊岡弘スプリント優勝	
①日大 152ポイント										
③早大 108ポイント										
★雪の早明戦							女子＝関戸直美200㍻背泳ぎ・200㍻個人メドレー優勝	<ユニバーシアード>		
10－7で明大倒す。大学選手権、日本選手権も勝つ。以降大学の日本一はない				自転車	大学対抗	男子＝豊岡弘スプリント優勝。佐々木一昭4㍻速度競走優勝	水泳		松田成利100㍻平泳ぎ銅メダル。佐藤浩志・藤原勝教400㍻メドレーリレー銀メダル	
★安倍球場閉鎖				スキー	学生選手権	男子＝柴雄大回転優勝				
85年の歴史に幕を閉じ東伏見へ移転				自動車		学生ジムカーナ大会：優勝				
★人間科学部創設				軟式野球	大学選手権	優勝				
スポーツ特別選抜制度でバレー・堀江陽子（中村）らが合格				軟式庭球	学生選手権	男子＝神崎公宏・小野寺剛ダブルス優勝				
★ラクロス部創部				航空	学生選手権	古市安利優勝				
※早稲田スポーツ編集長：熊田明裕				合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。武器優勝。前平浩二乱取優勝				
						女子＝武器優勝				
				弓道	学生王座	女子＝団体優勝				
昭和63年度				庭球：土橋登志久学生選手権シングルス4連覇。スキー：荻原健司、学生選手権、ユニバーシアード複合優勝						
1988.4～1989.3		野球	ラグビー	競走	スキー	学生選手権	男子＝荻原健司複合優勝	スキー	全日本選手権	女子＝白河三枝大回転優勝
		春秋	対抗戦	箱根駅伝	庭球	学生選手権	男子＝土橋登志久シングルス4連覇	自転車	全日本選手権	豊岡弘スプリント・1㍻タイムトライアル優勝
		3位	3位	3位	10位（⑩、⑪）	大学王座	男子＝4連覇（9－0慶大）			
◎大学スポーツランキング◎				水泳	学生選手権	男子＝藤原勝教100㍻自由形2連覇。末次勝200㍻平泳ぎ優勝。佐藤浩志100㍻バタフライ優勝	漕艇	全日本軽量級	エイト優勝	
①日大 161ポイント										
②早大 122ポイント										
							女子＝関戸直美200㍻背泳ぎ2連覇、200㍻個人メドレー2連覇	庭球	男子	土橋登志久シングルス1回戦敗退、ダブルス1回戦敗退
★箱根駅伝名物、伴走車消える				競走	学生対校	男子＝池田克美5000㍻優勝	漕艇	男子	石川順康エイト9位	
				レスリング	学生選手権	男子＝石沢常光フリー82㍻級優勝	水泳	男子	武田聡200㍻バタフライ予選敗退、200㍻個人メドレー予選敗退	
					大学選手権	男子＝石沢常光フリー84㍻級優勝	渡辺健司100㍻平泳ぎ予選敗退			
				ハンドボール	学生選手権	男子＝優勝	競走	男子	大沢知宏100㍻予選敗退	
				軟式庭球	大学対抗	男子＝団体優勝	フェンシング	男子	出野晴信フルーレ団体予選敗退	

※早稲田スポーツ編集長:上田守英		学生選手権	男子＝隠岐浩・小野寺剛ダブルス優勝	自転車	男子	佐々木一昭4000㍓団体追抜予選敗退
	航空	学生選手権	団体優勝、古市安利個人優勝			豊岡弘1000㍓タイムトライアル16位
	合気道	学生選手権	男子＝乱取団体優勝。徒手優勝			
			女子＝武器優勝	<冬季ユニバーシアード>		
	ウェイトリフティング	学生選手権	岡田純一90㍓級優勝	スキー		荻原健司複合団体個人金メダル、団体銅メダル。河野孝典複合個人銀メダル、団体銅メダル